

高等教育の修学支援新制度（授業料等の減額）の対象者（申請中も含む）の申込みの際は、申込者から聞き取りの上、本様式を作成し、申込書類と併せてご提出ください。

借入希望金額の積算について（確認表）

【修学資金】

1. 修学費用について

1. 授業料	
2. 教材費	
3. 実習費	
4. 施設設備費	
5. その他学校に納める諸経費	
6. その他修学にかかる諸経費 ^{※1}	
合計 (A)	

(A)

2. 授業料の減免について

(1) 申請状況：□申請中・□減免額決定済み（いずれかに✓）

(2) 減免額： 第_____区分 _____円（年額）

(B)

内訳： 前期 _____円（ _____年 _____月～ _____年 _____月分）
後期 _____円（ _____年 _____月～ _____年 _____月分）

3. 修学資金借入希望金額^{※2}

総額 _____円

≦ **(A) - (B)**

内訳： 月額 _____円 × _____か月

【入学準備金】

1. 入学金等について

総額 _____円

(C)

入学金 _____円

その他 _____円（詳細_____）

2. 入学金の減免について

(1) 申請状況：□申請中・□減免額決定済み（いずれかに✓）

(2) 減免額： _____円

(D)

3. 入学準備金借入希望金額^{※2}

総額 _____円

≦ **(C) - (D)**

※1 学納金をのぞき学生が修学を継続する上でかかる経費（参考図書、学用品、交通費等）を申込者から聞き取り、記入してください。生活費等は対象となりません。

※2 100円単位の端数が生じた場合は、貸付限度額の範囲内であれば、切上げた金額を記入することができます。

※ 高等教育の修学支援新制度（授業料等の減額）に関する決定通知書の写しを添付してください。

※ 領収書等の提出を求める場合がございます。